

日本国大使館周辺で発生した車両強盗事件（注意喚起）

7月10日午後7時45分頃、在エルサルバドル日本国大使館周辺で、車両強盗事件が発生しました。また、6月8日午後7時30分頃にも類似の強盗未遂事件が発生しておりますので、当館にご来館される際等には類似の犯罪に巻き込まれないよう十分ご注意ください。

なお、車両でご来館される際には、予め車両情報（車種、車色及びナンバー）を当館警備班まで御連絡頂けますと警察官を配置した屋内駐車場を用意することも可能ですので、ご利用ください。

1 事件概要

●車両強盗事件

- (1) 7月10日午後7時45分頃、サンサルバドル市エスカロン地区87番北大通りとエルミラドール通りの交差点において、男性が信号待ちで停車中、けん銃を所持した2人組が現れ、うち1人が運転手の頭部にけん銃を突きつけ、降車するよう脅しました。
- (2) 残る1名の犯人は、降車した被害者の身体を入念に調べ、財布（身分証明書、納税証明書、運転免許証在中）及び携帯電話を強奪しました。
- (3) その後、犯人らは被害者の車両（1999年式トヨタ車）を強取し、その場からいずれかに逃走しました。

●強盗未遂事件

- (1) 6月8日午後7時30分頃、サンサルバドル市エスカロン地区パセオヘネラルエスカロン大通りと87番北大通りの交差点において、信号待ちをしていた運転手（女性）がけん銃を所持した強盗犯1名から携帯電話を渡すよう要求されました。
- (2) 被害女性は、同要求を拒否し、車で逃走しました。
- (3) 在エルサルバドル日本国大使館も所在する複合施設（プラサ・フトゥーラ）前に差し掛かったところで、被害女性は機転を利かせ警備員のいる同施設の駐車場に緊急避難しました。

2 本件発生場所（次頁地図参照）



(了)